

西部クリーンセンター焼却炉運転再開のお知らせ 及び水銀を含むごみの廃棄方法について

南会津地方環境衛生組合「西部クリーンセンター」において、煙突から排出された排出ガス中の水銀濃度が基準値を超えたため、焼却炉の運転を停止していました。

改善対策を行い、水銀濃度を再測定した結果、基準値以下となったことから、焼却を再開しましたのでお知らせします。

基準値を超過した原因としては、水銀を含むごみが「可燃ごみ」へ混入したことが考えられますので、分別の徹底と混入防止にご協力をお願いします。

水銀を含むごみ（血压計、体温計、温度計など）は絶対に可燃ごみに出さないでください！



血压計



体温計



温度計



蛍光管



電池

※水銀を含むごみの廃棄方法について

家庭から出る水銀が含まれているごみは、東部・西部クリーンセンターに、自己搬入してください。

自己搬入の際は水銀を含むごみは他のごみと別にし、受付時に水銀が含まれているごみがあることをお伝えください。